

第4回小平市水泳協会理事会

議 事 録

2022・6・9

出席者 会長 ○金子 副会長 ○河野 運営本部長 ○清水 理事長 ○堀尾
運営本部 ○瀬戸口 ○若林 広報 ○土方 普及 ○竹村 競技 ○堀尾
体育協会代表委員 ○若林 都下水連 ○堀尾

普及委員会/竹村副委員長も出席要請する。(運営規定第2条③適用)

議 題

A: 報告事項

1. 小平市体育協会関係

- 1) 令和4年度ジュニア育成講習会について
 - ・「夢と目標に向かって！」ーワールドカップへの道ー
 - 日 時 令和4年7月2(土)
 - 場 所 市民総合体育館第2・3会議室(2階)
 - 講 師 岡田正義(ジャステス企画代表)
 - 講習内容 ージュニア指導者に思うことー
 - ・リスペクトについて(大切に思うこと)
 - ・定められたルールを理解する 他
 - ・参加者名簿を6月25日(土)までにFAX、メール等でご連絡
 - ・広報委員会 齋藤副委員長参加予定 延べ4まで参加可なので希望者確認
→派遣者への水協HPへの報告は若林理事から依頼する。
- 2) 令和4年度小平市地域功労者表彰の推薦について
 - ・推薦期限 6月16日(木)
 - ・直接の担当 小平市文化スポーツ課
→水協としての該当者なし

2. 東京都水泳協会関係

- 1) 6月24日(金)評議員会開催予定。役員人事が決定する予定。
- 2) 水協HPは8月14日(日)に実施する「水泳の日」を公開した。

3. 都下水泳協会連合関係 なし

4. 運営本部

財政企画・事務管理・広報部門

- 1) 都育成事業 初心者水泳B教室 指導員賠償責任保険
安部指導員と交替の鈴木良子指導員へ加入 加入期間5月28日(土)~2023年3月31日

Q→松尾指導員・大野指導員も含め今年度の3カ月教室の交代要員である事は各位へ連絡済みですか?
全体説明は次回の指導員会議で清水運営本部長からの説明と前回理事会で決まっています。

A→松尾指導員へは6月14日の都育成委員会で、大野指導員へは7月5日のシニア担当指導員会議でそれぞれお会いして説明し、協力をお願いします。

- 2) 協会メールアドレス勉強会

6月2日(木)19時~ 体育館第1会議室
出席者:金子会長 堀尾理事長 若林理事 石塚委員 清水運営本部長
※対外的なメールアドレス利用基準は協議事項へ

3) 5月20日(金) 都育成事業特別委員会からの資料についての質問

Q1→コンプライアンス研修会は清水運営本部長も出席したいので日程が決まりましたら教えて頂きたい。

A1→都体協主催で1月頃に開催するとのこと。

Q2→事業実施報告書の写しは事業終了の翌年度から起算して5年間保管となっています。

水協側の保管者はどなたですか？

水協の事務管理基準に追加しなくてよいですか？

A2→事業実施報告書の保管は、体協が行っていますが、水協としては委員長が保管しています。

1年間保管とし、事務管理基準に追加します。

Q3→購入備品の写真の提出について

現金による支払いの処理方法で詳細は「P18」に記載となっているが、資料がありませんので資料を頂きたい。

A3→消耗品、備品等の購入に際し、現金支払いで手書きの領収書による購入の場合は、購入物品の写真の提出が義務付けられています。

→資料回覧にて確認を行った。

Q4→特定の消耗品の取扱いで、「私的利用が考えられる物品類は税込み単価5万未満であっても購入は不可」となっている。

例外として「講師用のフェイスシールドは可」と記載があります。

今回、「水協備品を支給」と昨日の理事会で決まっていますが都育成事業の予算から購入が可能と考えます。

購入可能品に関わらず水協備品を使用する理由を教えてください。

A4→水協が使用しているカワシマスクは、直接口を覆う「マスク」に分類されるとの体協の判断でした。

Q4→講師用のフェイスシールドも個人が使用するので私的利用が考えられる。どちらも直接口を覆うマスクする目的で、理由が不明確である。

A4→体協へ再確認する。

4) ゆうちょ銀行口座 5月会計報告 5月末残高：696,575円

→資料など管理台帳を回覧にて確認を行った。

5) みずほ銀行口座 5月会計報告 5月末残高：486,378円

→通帳など管理台帳を回覧にて確認を行った。

6) 教室会費返金

火曜夜間教室 高村泰生 2750円 6月6日(月) 返金手続き完了

※水協側のミスによる返金の為、事務手数料(300円)の差引なし。

7) スイスステッカー10cm×10cm 30枚入荷

→利用方法等は協議事項へ

8) アプラス5月27日振替清算

振替予定：227件 967,100円 振替済：216件 903,550円 振替不能：11件 63,550円

資金合計：903,550円(1)

手数料：3,000円 請求手数料：227件 @100円 22,700円 振込手数料：500円

手数料合計：26,200円(2) 消費税(10%)：2620円(3)

※支払い金額：874,730円(1-2-3) 2022年6月7日振込

→アプラスからの資金手数料明細表回覧にて確認を行った。

回覧資料に振替不可資料も含み、水協側の入力ミスによる振替不可の説明も行った。

9) 令和4年度「体育協会行事賠償責任補償制度」加入

補償期間：令和4年8月1日～令和5年8月1日までとなっています。

当協会の対象事業は以下のとおり。

①小平市水泳記録測定会 令和4年10月2日(日)

②第39回市民水泳記録会 令和5年6月予定

③東京都ジュニア育成地域推進事業 令和5年6月～7月予定

④東京都シニアスポーツ振興事業 令和5年7月予定

Q→申込書提出時に体協/広田氏より③④については体協で加入するので記載不要との指摘あり。

加盟団体への事務連絡ミスで事前に情報共有をして頂きたかった。今後も③④については加盟団体からの申請は不要ですか？

A→体協主催行事については、必然的に体協が加入しますので、申請は不要と確認。

10) 教室会費等の6月27日(月)口座振替について

アプラス入力期間:6月8日(水)~14日(火)であるが6月12日(日)には請求確定で進めている。

口座振替チームは以下を担当して頂いている。

6月7日(火):火曜夜間教室 瀬戸口理事 6月8日(水):水曜午後教室 石塚委員

6月9日(木):木曜午前教室 河野副会長 6月10日(金):金曜夜間教室 金子会長

その他教室は清水運営本部長入力とする。

11) 小平市体育協会加盟団体支援金での購入品の水協固定電話購入

Amazon か楽天で購入品を決めて頂ければ購入致します。

→金子会長が物品を選定して清水運営本部長へ報告とする。

市民まつり実行・会議管理部門

1) 6月2日(木)時点で、実施有無は7月上旬決定

5. 広報委員会

1) 水協クイズ No.10

5/23 3か月教室指導員へ配布願いのメールを配信しました。

5/24(火)~ ミニチラシ配布

5/30 6/1 HP更新しました。

2) 水協だより「スイスイ」No.2

5/25 26 メールにて初校、再校を行いました。会長に確認いただきました。

5/27(金) 理事会へメールにて報告しました。

5/30 ラクスルへ入稿 発注完了6/1入荷(6/3予定)

6/7(火)3か月教室指導員へ配布のお願いメールを発信しました。

6/8(水)から配布しました。(申請書ファイルに入れました)

6/8(水)HP更新(教室案内を使用します)

3階通路へポスター掲示しました。

1階体育館受付横棚と3階通路庶務机ラックに置きました。

3) 川柳募集について

5/30(月)3か月教室指導員へ川柳チラシと短冊の配布のお願いをメールにて配信した。

5/31(火)~ミニチラシと短冊枚をセットして配布

ロッカー内に説明分と各教室宛封筒を用意しました。(申請書ファイルに入れる)

6/15(水)HP更新(スイスイからではなく教室案内を使用します)

HP受付6/15~9/16 川柳の受付Mfaceを作成しました。

選定委員のお願いメールを発信します。

6. 普及委員会

1) 9.10.11月3か月教室、4.5.6月生へ及び教室会員でメールアドレス登録者へ案内募集中

6月10日締め切り、22日に通知。

Q1→抽選作業の進め方を教えて頂きたい。結果通知の配信者は？

A1→募集結果を清水運営本部長が纏め、封書での申込者と合わせ申込原本を作成する。

抽選については各指導員と普及委員会で実施し結果通知は清水運営本部長とする。

Q2→同意書の修正が必要である。

A2→金子委員長代理と河野副会長で修正を行う。

2) 第2回水中ウォーキング

5月20日市報掲載、29日締め切り、6月1日(水)16名決定通知。初日13日。

→Mface 同意書及び参加費等は参加者全員から提出及び振込んで頂いた。参加者への資料などは清水運営本部長が作成して担当指導員へ配布準備中。

3) ジュニア教室で新型コロナウイルス感染陽性者発生 関係者及び体協へ以下の報告と注意喚起を行った。

【経過】

27日(金)教室に出席
28日(土)12時頃発熱
29日(日)10時30分頃 近所の耳鼻咽喉科で、陽性と診断
30日(月)37.9度の熱と、せき、鼻水の症状有
6月7日(火)まで自宅治療の予定
なお、6月3日(金)の教室は、本人欠席で、通常通り開催

【注意喚起】

上記のとおりですが、各教室の指導員におかれましては、上記の例を会員へお伝えし、下記事項について、十分注意していただきますようお願いいたします。

- ① 体育館および水協の感染防止ガイドラインを遵守すること。
- ② 特に、プール用マスクの装着について、泳ぎ終わって待機している時、あるいは指導員の説明を聞いている時に装着忘れが見受けられますので、ご注意ください。
- ③ 教室終了後の体調の変化があったときは、水協への連絡をお願いしてください。

7. 競技委員会

1) 6/1(水)文化スポーツ課より萩山公園プールについての説明があり
プール底面に一部空洞があり、当面の間使用不可
今後については今年度中に、屋外プールのあり方について協議する
来年度以降に東部公園プールを9月第1週に市民大会の使用を要望、前向きに検討するとの回答あり
説明の際の配布文書はDropboxに収納、本日の配布は致しません。

2023年度の文化スポーツかが管轄

2) 6/23(木)理事会に堀尾委員長参加できます。

8. 都育成事業特別委員会

1) ジュニア初心者教室A・B教室募集中
6/8現在応募状況 A教室 23名、B教室 8名 6/12締め切り
6/14 都育成事業特別委員会にて決定 当選者に17日までに決定通知をメール送信。
決定通知メール一斉配信を、清水運営本部長にお願いしたい。

Q1→募集定員16名以下の場合には指導員の削減は発生しますか？

A1→予算計上している関係で削減は行わない。A教室落選者へB教室のご案内などは行う。

Q2→決定通知メールの協力について、今回は承知しましたが勉強会を実施しています。

都育成事業特別委員会として配信出来る時期を明確にして頂きたい。

また、委員長が対応不可であれば副委員長なりを選出して理事となっただきアクセス権を取得するなど対策を明確にして頂きたい。

A2→都育成事業特別委員会内で協力を得られないので委員長とアクセス権ある方に協力を頂きたい。

※今回実施した勉強会はアクセス権があってもアカウント登録が出来ない状態の方を対象にし、アカウント登録までが目標であった。次回勉強会はアクセス権ある方全員を対象にして一斉配信方法など具体的に実施する。

9. 市町村総体特別委員会

1) 5/28(土)町田市立室内プール会議室にて監督者会議、堀尾監督、河野委員長が出席
旅費規程により1000円×2名を出金

10. マスターズ特別委員会

1) 都民生涯スポーツ大会水泳競技エントリー募集中

マスターズ登録者、おやじの会、市町村大会選手等へ通知した。
6/8現在 男4名、女2名。

11. その他報告事項

- 1) 5月24日(火)令和4年度小平市民憲章推進協議会総会、金子会長出席。
R3 事業報告、R4 事業計画案 承認
総会後の表彰について、9名4団体が小平市民憲章推進運動実践者表彰受賞
スポーツ団体として、居合道連盟、空手道連盟、弓道連盟が受賞
スポーツ関連の個人として、ゲートボール連盟1名、ラジオ体操連盟3名受賞

Q1→R3R4 との表記の意味を教えてください。

A1→令和3年と令和4年の意味です。

Q2→小平市民憲章推進運動実践者表彰の基準を教えてください。

A2→金子会長が確認する。

- 2) 伏原豊子正会員退会 2022年5月22日付
→退会届を回覧にて確認を行った。退会届は運営本部事務管理部門で保管とする。

B：協議事項

1. 小平市体育協会関係

- 1) 令和4年度ジュニア育成講習会について
・延べ4名まで参加可なので希望者確認について

⇒加盟団体数を考えると述べ4人までの数字の妥当性を若林理事が確認してから募集とする。

2. 東京都水泳協会関係 なし

3. 都下水泳協会連合関係 なし

4. 運営本部

財政企画・事務管理・広報部門

- 1) 協会メールアドレスの利用基準

協会メールアドレスは対外的な東京都水泳協会・マスターズ水泳協会や amazon などの協会窓口アドレスとなっている。対外的な窓口はこのアドレスを使用すると決まっている・

小平市体育協会との窓口も個人メールアドレスから協会メールアドレスに変更をして頂きたい。

⇒対外的な窓口はオフィシャルなメールアドレス使用することの再確認をした。

対外的な連絡手段に個人メールアドレスを使用している場合は体協も含め変更とする。

- 2) スイスステッカーについて

目的：水協備品等へ貼付することによる一体感の醸成

今回入荷品の配布先・利用方法など

⇒当初の計画の今回購入するバインダーへ貼付とする。その他利用方法については各委員会で提案とする。

- 3) 小平市体育協会加盟団体支援金での購入品のバインダーについて

① 貸与か支給どちらか？ ② 配布先は ③ 色

⇒2022年度教室指導員へ支給とする。配布は8月23日(火)とする。配布先は普及委員会から清水運営本部長へ報告とする。色は普及委員会選定品とする。

- 4) 都育成事業特別委員会への事務サポート 報償費振込時の事務効率向上&個人情報管理

① 振込依頼人を小平市体育協会とする為、振込カードを作成

② 振込カードの管理者

⇒事務効率向上の為、振込カードを作成し管理者は委員長と会計担当とする。

5) 普及委員会事務サポート【Mface 退会届とキャンセルなど】

退会とキャンセルは別ものです。

水曜午後教室の6月キャンセル連絡を担当指導員からメール連絡を頂き、Dropbox 名簿へ情報を追記しました。顧客番号を取得している教室会員へは教室会費を停止する場合は停止する前月末までに連絡を頂くルールがあります。また3か月教室時に途中から入会と途中停止の場合は、入会時の月会費から徴収。

途中でキャンセルの場合はルール通り停止月前に連絡頂き、そのクール内の3か月教室は退会が基本でした。

しかし、3か月教室で例えば5月はキャンセルですが6月から参加可能な場合は復帰が木曜午前教室で発生しています。

いろいろなケースが発生しますので教室参加のキャンセルは協会固定電話や協会携帯電話の様に受け入れが一人を避けたいと思います。

Mface でカバーするのであれば以下くらいかなです。

【教室参加の皆様へ】

教室会費をご登録頂いている銀行口座から自動振替の教室会員は、怪我などで教室を1か月以上お休みする場合はキャンセルする月の前月末までにご連絡を頂ければ教室会費を停止する事が出来ます。

以下のフォーマットへ必要事項のを入力をお願い致します。

①氏名 ②参加教室名 ③メールアドレス ④キャンセル理由 ⑤キャンセル期間（1か月単位）

※担当指導員や協会教室メールアドレス・協会ジュニア教室メールアドレスでも受け付けは可能です。

⇒退会届のみとして8月23日（火）指導員会議で清水運営本部長から説明を行い、9月教室から適用とする。
また、水協HPの「よくある質問コーナー」へ教室会員へ手渡ししている「しおり」を参照に項目と内容を7月末までに普及委員会で作成して水協HPで公開とする。

市民まつり実行・会議管理部門 なし

5. 広報委員会 なし

6. 普及委員会

1) 9.10.11月3か月教室市報募集について

7月20日市報掲載(別紙参照)

7月17日水協HPに掲載。

⇒募集教室はMfaceの応募状況によっては削除する教室も発生するが提出資料で承認。

7. 競技委員会

1) 10/2(日)小平市水泳記録測定会(仮称)案

・前のご報告した内容と同様です。⇒前報告した内容の為、内容については承認済

受付方法、新型コロナ対策、ウォーミングアップなどの詳細は今後競技委員会で検討します。

1. 目的: 3年間記録会、市民大会を実施していないので機械審判装置、スタートピストル、タッチ板などの機会動作と競技役員の動きを点検、確認する。機械装置を使用した記録測定会である。

2. 参加対象者: 小平市内4高校水泳部(創価、小平、小平西、小平南)、正会員、登録教室会員(成人、シルバー、ジュニア)高校生が参加しない場合は協会内で実施。

3. 競技種目: 1人1種目男女別 リレーは除く

: コロナ対策での密回避特に更衣室、導線を一方通行にする。

50m4種目(バタフライ、背泳ぎ、平泳ぎ、自由形)背泳ぎのみスタート台からスタート。

4×50mフリーリレー、メドレーリレー(1高校1チームの参加とする)

4. 競技スケジュール

・ 1レース3分間隔で男女、女男交互に行う。更衣時間を考慮する。

レース終了後リレー参加以外の選手は更衣して退館。リレー参加者はプール室内待機

・ 最大23レース実施(競技時間1時間10分)

5. 参加費: 無料

6. スケジュール: 13:00~14:15 準備

14:15~14:45 ウォーミングアップ、スタート練習

14:50~16:00 競技

16:00~17:00 撤去

7. コロナ対策：プール制限人数 48 名、1 レーン 8 名×6 レーン、更衣室最大 8 名
手指消毒、泳ぐ時以外はマスク着用
8. 競技役員：7 月正会員に案内し最低人数（30 数名）で実施
Q→正会員への競技役員依頼方法を教えてください。
A→全正会員へのメール送信が不可能なため往復ハガキ郵送で行います。7/10(日)に印刷、発送予定です。
※宛名シールは作製し第 2 回三役運営本部長会議でお渡しします。
9. 案内、受付：①高校生：参加の水泳部顧問に 8 月案内して選手氏名、種目、リレーを聞き取る。
②正会員：8 月メールで案内
③教室会員：8 月メールで案内

Q1→予算規模は 2022 年度総会時点で競技委員会事業は中止であったが 30 万程度の予算計上とした。
2022 年度記録会の予算計上が以下となっているが今回の測定会として予算見積もりを提出した頂きたい。
また、仮払金を決めて頂きたい。
往復はがきなど：7230 円 報償費：73000 円 印刷代など消耗品：24570 円
フェイスシールドなど：26300 円 電子笛など：15000 円 飲み物など：7560 円
保険料：2540 円 ライセンス料：20000 円 合計：176200 円

A1→拝承

※運営本部より予算見積書のフォーマットを送付しますので 8 月末までに提出を仮払い金額の報告をお願いします。

Q2→申込については参加費も無料なので Mface だけで完結可能がよい。

A2→申込は Mface だけで完結して水野委員作成のシステムへリンクの予定。

2) 市内 4 高校配布の案内文案（小平、小平西、小平南、創価）

- ・理事会承認後に郵送します。
- ・水泳部顧問は創価高校を除き変更なし。

⇒提出資料で承認

8. 都育成事業特別委員会

1) シニア初心者水泳教室市報募集について、水協 HP に 6 月 17 日に掲載する。

⇒提出資料で承認

9. 市町村総体特別委員会

1) 市町村総体出場選手へ 1,000 円の費用弁償の支出について

- ・予算は昼食代 1 名 900 円×30 名=27,000 円で例年弁償、飲料を支給しバスでの送迎があった。
今回は弁償、飲料の提供無し、現地集合解散なので 1 名 1,000 円×16 名=16,000 円としたい。
当日現金で支給して受領サインをいただく。1000 円で交通費費用弁償

⇒承認

- ・今年は各市で選手に傷害保険をかけることになったので申請していただきたい。
男子 14 名、女子 2 名 計 16 名

⇒小平市で傷害保険加入するのか金子会長が確認する。

10. マスターズ特別委員会 なし

11. その他協議事項

1) 河野副会長提案について ⇒継続審議

第 11 回理事会から「指導員の確保」をテーマとして継続審議している。正会員の年齢構成から短期・中期・長期で協会・教室運営のあるべき姿を明確にする必要がある。

【指導員確保について】

報償費の金額差を設けて外部指導員を導入していく。

今回の三役・運営本部長会議の検討状況を清水運営本部長から5月19日(木)指導員会議で報告を行う。

2) ジュニア初心者教室について ⇒**継続審議**

都育成事業の初心者教室応募の保護者から以下の意見要望があった。水協としても繰返し行政へ報告しているが今後の取組方の方向性を決めていきたい。

【保護者からの声】

なかなか、泳ぎを教えてあげる機会がなく、素敵なイベントをありがとうございます。5小の六年生は今年も天候に恵まれたとしてもプールに入れるのが3回予定とのことで困っていました。この歳で初めて、プールを習い事として始めるのは本人がどこか恥ずかしい思いがあるようで…このような機会を作っていただけただこと感謝しかありません。最近昔に比べプールに入れる回数が減っている印象です。市の方にお声が届くのであれば、このような機会を増やして頂き。学校で受けられるはずだった水泳の最低限の経験を作って頂けると幸いです。

【水協としての現時点の取組】

このようなご意見は、参加する児童の保護者からうかがっていました。

特にここ2、3年は、コロナ関連で学校プールが中止や縮小などで泳げない児童が増えていることと思います。そのような中で、水協として今年はジュニア初心者教室を3教室に増やし開催していますが、申し込みが多く、3、4年生は受け入れられないほどです。

市及び教育委員会へは、後援名義の報告書の中で現状をお伝えします。

当協会としては、都育成事業にとどまらず、市民水泳教室のジュニアへの普及強化が急務と考える。

次回理事会 6月23日(木) 19時30分～ 体育館第2会議室